

二町内の自治会新聞

子どもを守る会十周年記念

文科科学大臣表彰

子どもを守る会は、結成以来今年度で十周年を迎えることになりました。

百名足らずで始まった会員は、現在二百名を越す大団体に成長しました。

我々のモットーは、「地域の子どもは、地域で守る」を合言葉に「雨の日も風の日も」また「夏の暑い日も冬の寒い日も」一日たりとも欠かすことなく子ども達の見守り活動を続けてきました。

特に大事にしてきた事は、一、子ども達と気持ちの良い挨拶を交わす
二、交通安全
三、不審者から子ども達を守るでした。お陰で子どもたちとも仲良くなりましたし十年間交通事故も不審者による事件も一度も無く子ども達の安心安全を確保することができました

子どもを守る会の皆さんの並々ならぬご尽力のたまものです。

この活動により、保護者から、学校から感謝されることによって、予想していなかった効果が派生してきました。

学校行事の中に、ふれあい給食と伝承遊び、一年生との対面式、交通安全指導、三年生の授業(道徳) 参観の日に代表がゲストティチャーとして参加したり等学校側の配慮によって、地域と学校の距離が近付き大変いい関係になってきました。

またPTA(保護者)も地域行事に積極的に参加することになり、町づくりの面からも大変いい環境ができてきました。この様な中で子どもを守る活動は、気持ち良く進められていくものと思えます。

文科大臣表彰は、勿論

事務局
村上徹郎
TEL 368-5384
住所 健軍本町 26-3

子どもを守る会の活動によるものが学校、PTA(保護者)等地域ぐるみの支えも後押ししているものと思います。

本日に「苦労様でした子どもを守る会全員が功労者ですが代表して二町内からは
宮坂 政秀様と安永テイルコさんに功労賞を差し上げることになりました。

十周年記念式典

十一月三日(文化の日)健軍小学校で開催しました。

子どもを守る会会員百名の皆さんと来賓には、衆議院議員木原 稔先生、熊本市市議会議長三島 良之先生、熊本市東区区长西島 徹郎様
歴代の校長先生 第二十九代岩下 雄二先生 第三十代永光 英俊先生 第三十一代中川 一徳先生 第三十二代今坂 徳昭先生 十年前の一年生代表杉山 貴康君の皆さんをお迎えしました。

各町内からは、九名の功労者が選ばれ表彰状が授与されました。

式典の後熊本市教育委員会がお祝いに作ってくれた文科科学大臣表彰の横断幕を背景に全員が集合して記念写真を取りました。

その後は、二コートに分かれてグラウンドゴルフ大会が行われました。秋晴れの良い天気にも恵まれ快適なグラウンドゴルフを楽しむことができました。

公園内の施設・遊具改修

本町公園は、熊本市の区画整理事業で昭和六十年に造成されました。その後東屋、トイレ、ベンチ、遊具施設等が造られました。それから三十年余りがたちますので色々と老朽化が目立つようになってきました。ここ数年熊本市公園課に足を運び、改修工事を訴えてきました。

階段の中央に手すりを付けてくれた事です。それに加えて、落下防止の防護ネットも付けてくれました。

階段を利用される方は中央の手すりを利用して下さい。「転ばぬ先の杖」ですね。

又トイレの便器が新しくなります。しかし使いっぱなしで掃除をしなければ数年も経たないうちに汚いトイレに逆戻りしてしまつてしまう一週間に一度でも清掃したら清潔なトイレを維持できると思います。

公園内の施設・遊具改修

◎トイレ専門のボランティアを募集します。自治会長までご連絡下さい。(368)5384

ボランティアの募集

公民館増築のため老壮会、ボランティア委員会、子ども会の皆さんが回収活動に励んでおります。公民館の増築は、完成しましたが銀行から百万円を借り入れてあります。その返済に後三年はかかります。毎週日曜日と第四週の土曜日を限られた人数で頑張っております。

す。少しは休ませたり、楽にしてやりたいと思っております。

町内の皆さんの善意を期待して、皆様方のご協力をお願いします。

日曜日は、午前八時半より九時過ぎまで公園で活動しています。どうぞご参加下さい。

ゴミステーションの裁判

昨年の十一月にゲリラ豪雨が降り、カラス用のネットのブロックが流され、そこに通りかかった軽トラックが乗り上げ損傷する事故が発生しました。修理すると二万数千円かかったそうです。

事故者は、修理代を自治会に支払う様に言ってきました。納得がいけないから支払いを断りましたところ相手は裁判に訴えてきました。そして現在裁判中です。良し悪しは別として、豪雨の時は物が流れないように注意しましょう。

公民館増築の寄付

一万円 上野 禎子さんより頂きました。有難う御座いました。